

上会木内の紙風船上げ

5

2月10日(土)

午後3時～ 開場

【会場】西木町上会木内字大地田「紙風船広場」



午後6時・7時・8時・8時30分には全8集落による一斉打ち上げが行われます。

武者絵や美人画が描かれ、灯火をつけた巨大な紙風船が、きらめく星々のごとく真冬の夜空に舞う幻想的な年中行事です。

いわれ

この行事の始まりを書き留めたものはありませんが伝説では江戸時代の科学者である平賀源内が、銅山の技術指導に訪れた際に、熱気球の原理を応用した遊びとして伝えたとされています。

以前は五穀豊穡や家内安全を願う「虫焼き」(田圃に稲わらを積み火をつけるもので、どんと焼き、天筆とも呼ぶ)と同時に行われ、民族信仰の遺産と位置づけられています。戦争をはさみ一時中断したこの行事も、地元上会木内の有志による熱心な取り組みで復活し、今日では秋田県を代表する冬の風物詩となりました。

お問い合わせ 仙北市西木地域センター観光班 ☎0187-43-2244

中里の「カンデッコあげ」

6

3月4日(日)【旧暦1月15日】

午後6時～

【会場】西木町会木内字中島「塞之神堂前」



さいのかみ
「中里のカンデッコあげ行事」は、中里塞之神の小正月行事として伝えられ、毎年旧暦1月15日の夜行われていますが、その発祥は定かではありません。

カンデッコあげのカンデッコとは、朴(ほお)の木でつくった小型の鞆のことで、このカンデッコと胡桃(くるみ)の木でつくった男根を注連縄(しめなわ)の両端に結んで一対にし、これを神木である桂(市指定天然記念物)に豊作や縁結び、家内安全など、その年への願いを込めて投げ掛けます。

狙いどおりに掛かると願いがかなえられるといわれ、また、その掛かったものをはずして栗や柿などの果樹に掛けると、多くの実を結ぶと伝えられ豊稔多産、災害退散を願う小正月行事です。

お問い合わせ 仙北市西木地域センター観光班 ☎0187-43-2244

火振りかまくら

7

2月13日(火)

【会場】桜並木駐車場

2月14日(水)

【会場】各丁内で開催します



13日 タイムスケジュール (予定)

17:00 オープニング(花火打上げ=のろし)

18:30 会場及び武家屋敷通りの雪灯籠、ミニ灯籠、ミニかまくら点火

18:30 祈願祭・御焚上げ

19:00 餅撒き

19:00 火振りかまくら (参加自由)

協賛企業・団体提供による
大スターマイン花火
★多数打ち上げ★

20:00 冬花火打ち上げ (時間は変更になることもあります)



毎年2月13・14日、月遅れの小正月行事として行われている火振りかまくらは、雪の中に華麗な火の輪が踊る幻想的な祭りで、次々とできる火の輪が冬の夜のメルヘンの世界へ誘います。

祭りは雪でつくったかまどに薪を入れて燃やすことから始まり、高さ5m位の長木に稲藁などを巻き付けて雪に立てた天筆に火をつけて、正月の門松などを焼き一年の無事を祈願します。

火振りは炭俵に1m位の縄を付け、かまどからその俵に火をつけて縄の先端を持ち、自分の体の周囲を振り回し、無病息災や家内安全などを祈ります。

お問い合わせ 角館町観光協会 ☎0187-54-2700 角館の観光行事実行委員会 ☎0187-43-3352

冬がたり

8

12月から3月までの毎週金・土・日・祝日・振替休日
1月1・2日 / 2月13・14日 / 3月30日～31日

【会場】武家屋敷「岩橋家」 1日2回 午前11時30分～ 午後1時30分～

かくのたて歴史案内人がいろりを囲んでじっくり語る30分。お席が空いているうちにどうぞ。

※満席の際はご容赦ください(定員25名)

団体でのお席の予約

- ・定席日以外となります。(定席日は無料でご自由に)
- ・定員は25名で1席です。
- ・ご負担をお掛けしますが、有料(1席5,000円)とさせていただきます。
- ・お申し込みは7日前まで、下記にお電話かFAXにてご予約ください。



お問い合わせ・申し込み 角館町観光協会 ☎0187-54-2700

秋田

田沢湖・角館・西木

仙北市 冬のイベントガイド '06.12月～'07.3月

せんぼくへ 行きだるま



こころもあつたまる

冬の
秋田路
キャンペーン



仙北市